

●藤本幸久監督をお迎えして神戸上映会を開催します●

①講演 藤本幸久監督

②映像レポート「また、また、辺野古になるまで」(2010年/30分)、

③ONE SHOT ONE KILL－兵士になるということ－(2009年108分)



①映像レポート●**また、また、辺野古になるまで**〈2010年/33分〉
新基地建設予定地とされる辺野古や大浦湾の海と暮らし。美しい大浦湾の水中映像。沖縄の人々の闘いと意思。名護市長選挙、9万人の県民大会、普天間基地包囲行動。2004年～2005年の海上阻止行動の日々。〈撮影・構成・編集：藤本幸久、影山あさ子 水中撮影：牧志治〉



②**ワンショット One Shot ワンキル One Kill**《一撃必殺》 〈2009年/108分〉
米海兵隊ブートキャンプ(新兵訓練所)の12週間の訓練を描く。最初に教えられることは、「口を閉じよ、疑問を発するな」ということ。そして、卒業まで、何万回も同じ事を繰り返す反復訓練。命令に、疑問を持たず直ちに従う人格形成と、考えなくても命令どおりに動く肉体作り。素手で殴り殺し、銃剣で刺し殺し、ライフルで撃ち殺す。沖繩に送られてくるのは、無意識でも人を殺せる技術を身につけた若者たちなのだ。〈撮影：栗原良介 録音：久保田幸雄 音楽：川端 潤〉

ワンショット
One Shot
ワンキル
One Kill

イラク、アフガニスタンへ兵士を送り続けるアメリカ。
若者たちは、なぜ兵士を選んだのか？
沖繩に来るまでに、どんな訓練を受けてやって来るのか？
アメリカ海兵隊、ブートキャンプの12週間。

監督 藤本幸久 プロデューサー 影山あさ子 製作・著作 藤本の映画社 color/video/2009/Japan/108min



●日 時 2010年10月24日(日)15:00～

●会 場 神戸学生青年センター

●入場料 1000円

●主 催 神戸YWCA、日本キリスト教団兵庫教区社会部 & 沖縄交流委員会
神戸学生青年センター

●問合せ先 神戸学生青年センター <http://ksyc.jp/> hida@ksyc.jp
TEL 078-851-2760 FAX 078-821-5878